オリーブ山の試験 田間執行の日が"来る マタイ福音書24:-25:

# 神殿の石が崩される日が来る

"イエスが宮を出て行かれると、弟子たちが近寄って来て、イエスに向かって宮の建物を指し示した。

すると、イエスは弟子たちに言われた。「あなたがたはこれらの特力ででを見ているのですか。まことに、あなたがたに言います。ここで、どの石も崩されずに、ほかの石の上に残ることは決してありません。」"マタイの福音書 24章1-2節

### いつ、そのようなことが、建己こるのですか?

"イエスがオリーブ山で座っておられると、弟子たちがひ そかにみもとに来て言った。「お話しください。いつ、その ようなことが起こるのですか。あなたが来られ、世が終 わる時のしるしは、どのようなものですか。」" マタイの福音書 24章3節

# 『荒らす忌まわしいもの』か『聖なる所に立っている

"それゆえ、預言者ダニエルによって語られたあの『荒らす忌まわしいもの』が"聖なる所に立っているのを見たら・・"マタイの福音書 24章15節

"・・ 忌まわしいものの翼の上に、荒らす者が現れる。 そしてついには、定められた破滅が、荒らす者の上に降りかかる。」"ダニエル書 9章27節

小毎い己なめなさい。天の往即国が近づいた

"そのころバプテスマのヨハネが明れ、ユダヤの荒野で教えを宣べ伝えて、「海いになめなさい。天の征回国が近づいたから」と言った。"

マタイの福音書 3章1-2節

小毎い己なめなさい。天の往即国が近づいた

"そのころバプテスマのヨハネが明れ、ユダヤの荒野で教えを宣べ伝えて、「海いになめなさい。天の征回国が近づいたから」と言った。"

マタイの福音書 3章1-2節

# まむしの子孫たち・・・聖霊と火で・・

"ヨハネは、大勢のパリサイ人やサドカイ人が、バプテスマを受けに来るのを見ると、彼らに言った。「まむしの子孫たち、だれが、迫り来る怒りを逃れるようにと教えたのか。それなら、悔い改めにふさわしい実を結びなさい。"
"・・私の後に来られる方は私よりも力のある方です。・・その方は聖霊と火であなたがたにパプテスマを授けられます。"
マタイの福音書 3章7-8,11節

## まむしの子孫たち・・・ゲヘナの刑罰・・

"わざわいだ、偽善の律法学者、パリサイ人・・蛇よ、まむしの子孫よ。おまえたちは、ゲヘナの刑罰をどうして逃れることができるだろうか。"

"それは、義人アベルの血から、神殿と祭壇の間でおまえたちが殺した、バラキヤの子ザカリヤの血まで、土地上で流される正しい人の血が、すべておまえたちに降りかかるようになるためだ。まことに、おまえたちに言う。これらの報いはすべて、この時代の上に降りかかる。"

マタイの福音書 23章29,33,35-36節

#70 オリーブ山の前株、田間幸れ行の日か。来る

天の往四国が近づいた。逆転の日

逆車云の開発和116:13-21:22

後の者が、先になる、低い者が高くされる

対車元の県欠付と21:23-25:40

先の者が行りになる高い者が行任くされる

#70 オリーブ山の試験・刑罰執行の日が来る

逆車云の思な北

有罪半時央 21:23-23:39

神殿で祭司長・長老・パリサイ人たちに

刑罰奉れ行の日 24:1-25:40

オリーブ山で第子たちに

#### #70 オリーブ山の試験、刑罰奉れ行の日か。来る

## 家を建てる者たちが1捨てた石、それが要の石となった

- "・・どの石も崩されずに、ほかの石の上に残ることは決してありません。」"マタイの福音書 24章2節
- "・・『家を建てる者たちが特合でた石、それが要の石となった。これは主がなさったこと。私たちの目には不思議なことだ。』ですから、わたしは言っておきます。神の国はあなたがたから取り去られ、神の国の実を結ぶ民に与えられます。"マタイの福音書 21章42-43節

#70 オリーブ山の討な、刑罰奉れ行の日か。来る

开川 雪本 1 千の 日 か ※ 表 2 4: - 25:

- 1. 時はまだ、時はすぐ" 24: 4-14/15-35
- 2. その日は突然来る 24: 36-51
- 3. 準備していよ 25:1-30
- 4. さばかれる 25:31-46

## 1. 日寺 はまた。日寺 はすく"24:4-14/15-35

"そこでイエスは彼らに答えられた。「人に惑わされないように気をつけなさい。わたしの名を名乗る者が大勢現れ、『私こそキリストだ』と言って、多くの人を惑わします。" "民族は民族に、国は国に敵対して立ち上がり、あちこちで飢きんと土地震が起こります。しかし、これらはすべて産みの苦しみの始まりなのです。" しかし、最後まで耐え忍ぶ人は救われます。" マタイの福音書 24章4-5,7-8,13節

### 1. 日寺 はまた、日寺 はすく"24:4-14/15-35

"それゆえ、預言者ダニエルによって語られたあの『荒らす忌まわしいもの』が聖なる所に立っているのを見たら・・読者はよく理解せよ・・ユダヤにいる人たちは山へ逃げなさい。" "そのとき、人の子のしるしが天に現れます。そのとき、土地のすべての部族は胸をたたいて悲しみ、人の子が天の雲のうちに、偉大な力と栄光とともに来るのを見るのです。" "まことに、あなたがたに言います。これらのことがすべて起こるまでは、この時代が過ぎ去ることは決してありません。" マタイの福音書 24章15-16,30,34節

## 2. その日は突然来る 24:36-51

"ただし、その日、その時がいつなのかは、だれも知りません。天の征が使いたちも子も知りません。ただ父だけが知っておられます。

人の子の到来は/アの日と同じように実現するのです。"

マタイの福音書 24章36-37節

"そのしもべの主人は、予期していない日、思いか"けない時に帰って来て、

被を厳しく罰し、偽善者たちと同じ報いを与えます。しもべはそこで泣いて歯ぎしりするのです。"マタイの福音書 24章50-51節

## 3. 準備していよ (天の征)国のたとえ) 25:1-30

"そこで、天の御国は、それぞれともしびを持って花婿を迎えに出る、十人の娘にたとえることができます。そのうちの五人は愚かで、五人は賢かった。"

マタイの福音書 25章1-2節

"天の御国は、旅に出るにあたり、自分のしもべたちを呼んで財産を預ける人のようです。・・主人は彼に言った。『よくやった。良い忠実なしもべだ。おまえはわずかな物に忠実だったから、多くの物を任せよう。主人の喜びをともに喜んでくれ。・・・"しかし、主人は彼に答えた。『悪い、怠け者のしもべだ。私が"蒔かなかったところからメリリ取り、散らさなかったところからかき集めると分かっていたというのか。"マタイの福音書 25章14,21、26節

#### #70 オリーブ山の討な、田間幸丸行の日か。来る

### 4. さばかれる 25:31-46

"人の子は、その栄光を帯びてすべての征呼使いたちを伴って来るとき、 その栄光の座に着きます。

そして、すべての国の人々が、征前に集められます。人の子は、羊飼いが、羊をやぎからより分けるように彼らをより分け、

羊を自分の右に、やぎを左に置きます。"マタイの福音書 25章31-33節

### 4. さばかれる(正しい者は御国を受け継人") 25:31-46

"・・あなたがたのために備えられていた御国を受け継ぎなさい。""すると、その正しい人たちは答えます。『主よ。いつ私たちはあなたが空腹なのを見て食べさせ、渇いているのを見て飲ませて差し上げたでしょうか。いつ、旅人であるのを見て宿を貸し、裸なのを見て着せて差し上げたでしょうか。いつ私たちは、あなたが病気をしたり牢におられたりするのを見て、お訪ねしたでしょうか。』すると、王は彼らに答えます。『まことに、あなたがたに言います。あなたがたが、これらのわたしの兄弟たち、それも最も小さい者たちの一人にしたことは、わたしにしたのです。』"マタイの福音書 25章34,37-40節

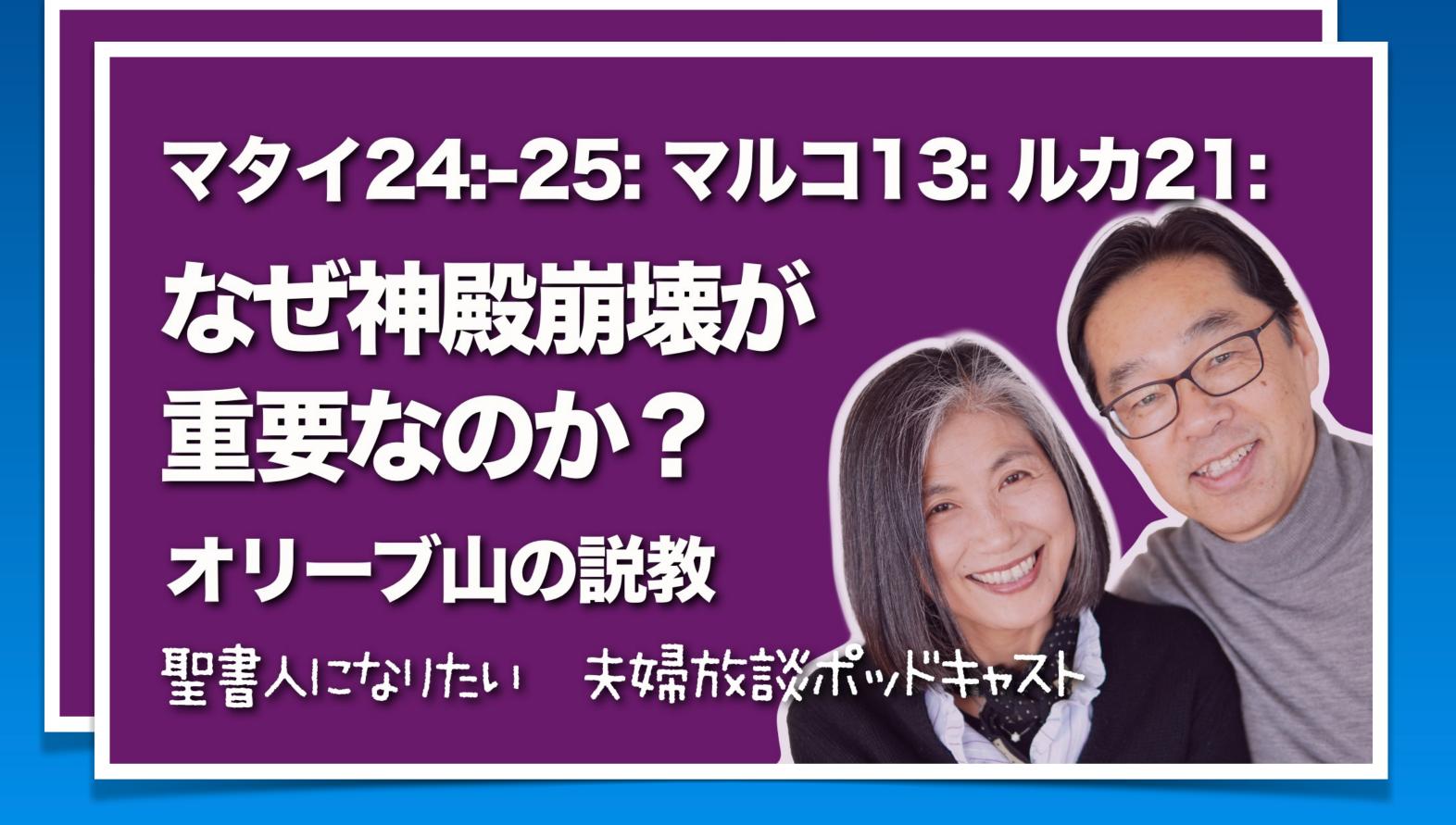
### 4. さばかれる(呪われた者には永遠の刑罰) 25:31-46

"それから、王は左にいる者たちにも言います。『の3あれた者ども。あたしから離れ、悪魔とその使いのために用意された永遠の火に入れ。" "すると、王は彼らに答えます。『まことに、おまえたちに言う。おまえたちがこの最も小さい者たちの一人にしなかったのは、あたしにしなかったのだ。』こうして、この者たちは永遠の町間に入り、正しい人たちは永遠のいのちに入るのです。」"マタイの福音書 25章41,45-46節

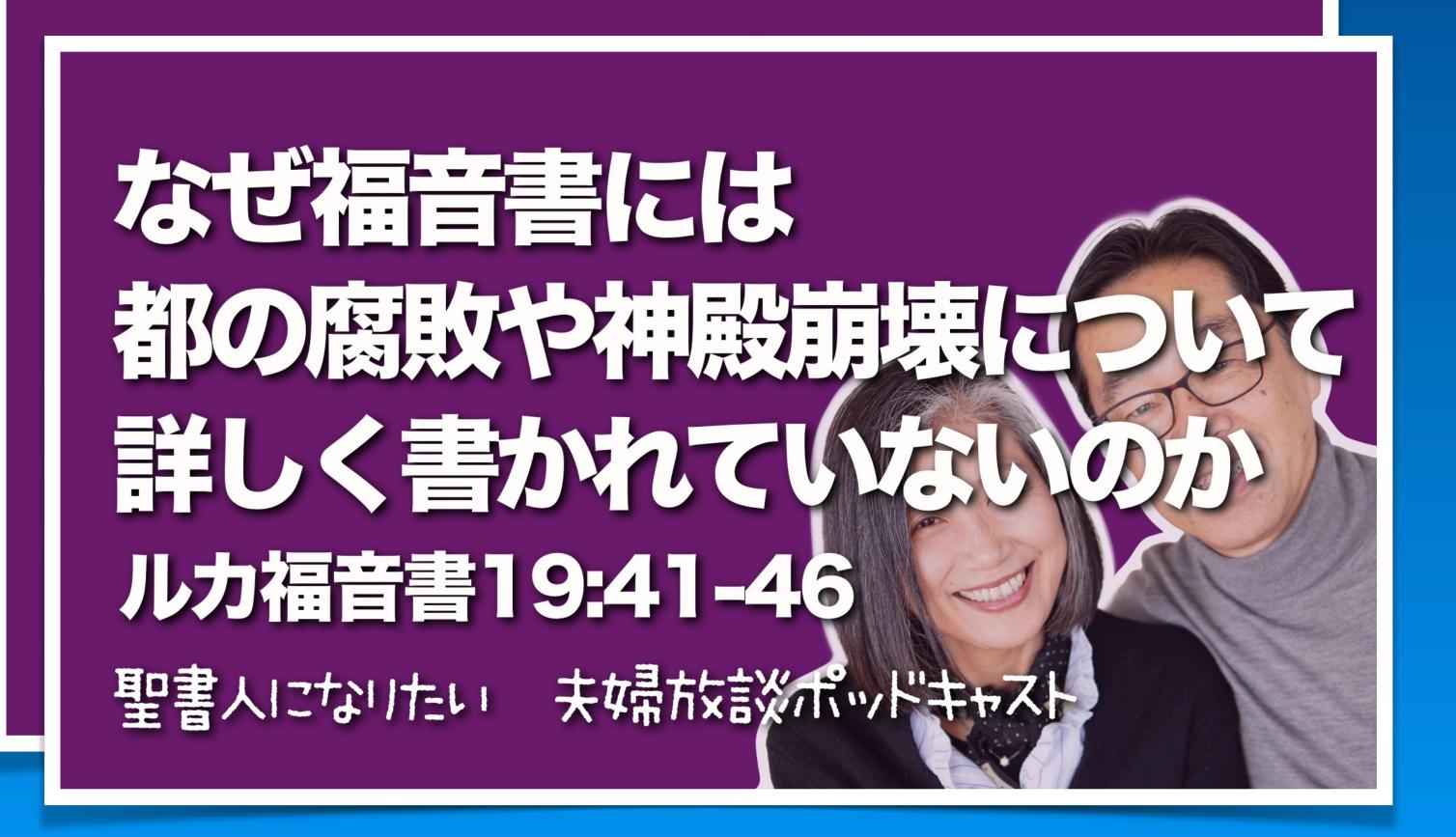
# 信仰者の十字架と復活 24:-25:

- 1. 最後まで価寸え忍ぶ 24:4-14/15-35
- 2. 主州等3 24: 36-51
- 3.忠実に歩んで待つ25:1-30
- 4. 天の征回を受け継ぐ" 25:31-46

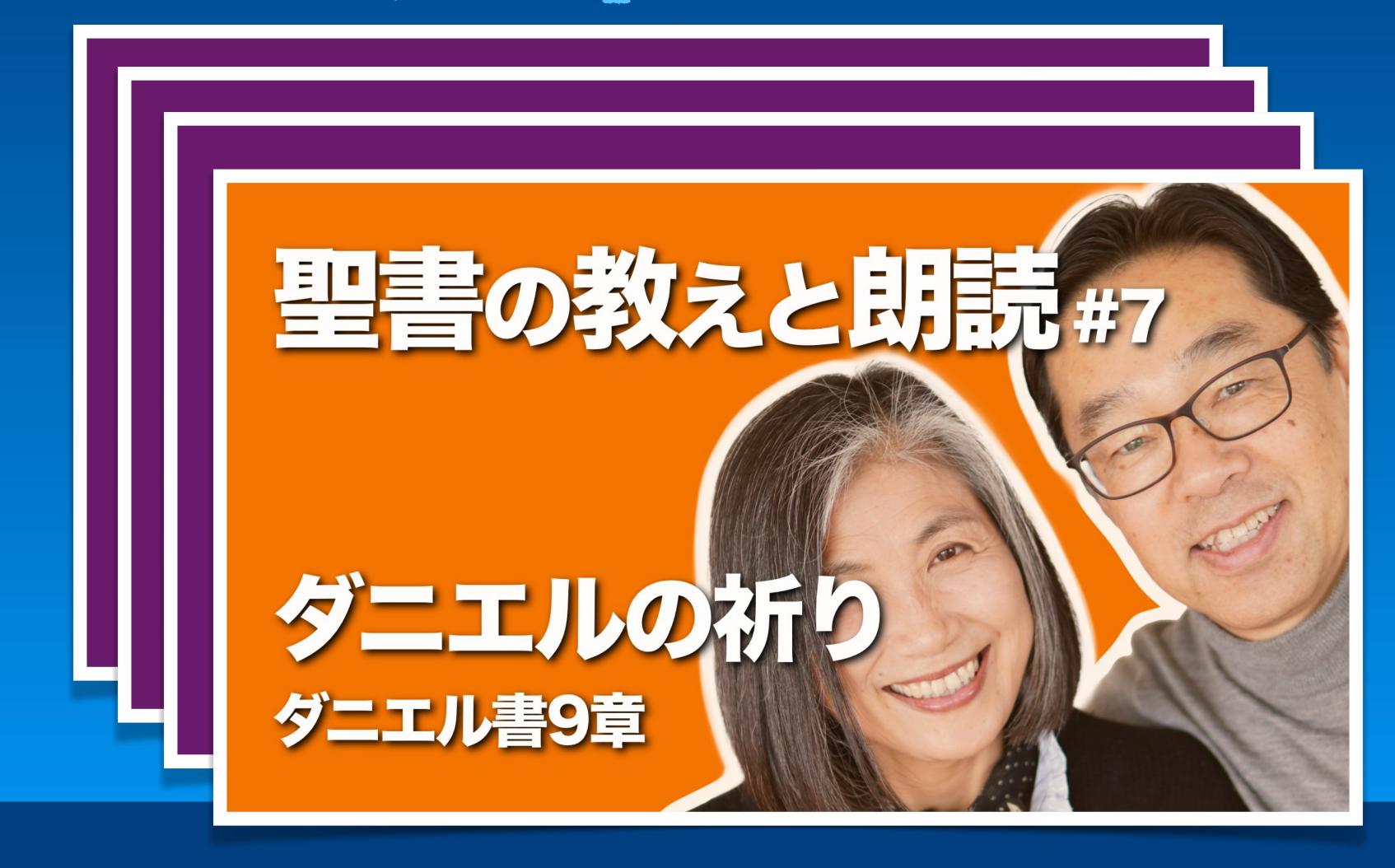




#### #70 オリーブ山の記袋、田間執行の日か。来る



### #70 オリーブ山の記袋、田川町幸丸行の日か。来る



みことばに生きる聖書人か。 生まれょ曽えていきますように

チャンネル登録と高評価で応援お順します